

校地・校舎等の施設その他の学生の教育研究環境

【キャンパス概要、運動施設概要及びその他の学習環境】

本学は、東キャンパスと専用及び東海学院大学短期大学部との共用施設がある西キャンパス、学生寮（男子学生寮GRANZ及び女子学生寮）から成り立つ教育環境を有しています。そのうち、東キャンパスの主要施設の概要は、表1のとおりです。なお、東キャンパスと西キャンパスは、公道の上を「東海ブリッジ」により接続されています。また、校地、校舎については、表2のとおりの面積を有しています。

表1 東キャンパス主要施設の概要

名称	地上（階）	主要施設
本館	6	講義室、演習室、国家試験対策室、大学院心理臨床センター心理相談室、言語聴覚実習室、心理学実験室A・B・C・D、ICT教室、学生相談室、造形学実験室、学長室、教員研究室、事務局、学生食堂（東海食堂）、学生控室、各種会議室他
大学院棟	4	講義室、演習室、院生研究室、保健室他
体育館	2	講堂、教員研究室、トレーニングルーム、部室、器具庫、放送室、シャワー室、更衣室
東海学院大学・東海学院大学短期大学部附属図書館	4	閲覧室、大ホール、大セミナー室、中小セミナー室、情報学習室、東海えほんの森、事務室、売店他
3号館（クラブ棟）	4	部室（13）、大学祭実行委員会室、学生会室、ミーティング室、器具室、シャワー室
TGUスタジアム		硬式野球部専用球場
多目的グラウンド		鉄棒、走り幅跳び走路、砂場
東6号館	2	講義室、救急救命実習室、国家試験対策室、教員研究室、更衣室、ホワイエ

表1 西キャンパス主要施設の概要

名称	地上（階）	主要施設
1号館	5	事務局、記念室、講義室、ピアノレッスン室、実験室Ⅰ、実験室Ⅱ、教員研究室他
2号館	3	ピアノ練習室、介護実習室、入浴実習室、教員研究室他
3号館	3	講義室、被服実習室、保健室、教員研究室他
新3号館	5	給食経営管理実習室、臨床栄養実習室、栄養教育実習室、TGU菓子工房、喫茶（さらまんじえ・とーかい）、教員研究室
5号館	4	ピアノ練習室、ピアノレッスン室、音楽室、美術室、公務員講座対策室、礼法室、学生会室（大学祭実行委員会室）、教員研究室他
6号館	4	音楽演習室、教員研究室他
7号館	8	学生食堂（La Santé Tokai）、模擬保育室「あそびの森」、保育演習室、乳児保育室、講義室、生理検査学実習室、臨床工学実習室、医用工学実習室、TGUトレーニングルーム、TG danse studio goût、会議室、教員研究室他
体育館	2	講堂、教員研究室、部室、器具庫、更衣室
テニスコート兼多用途グラウンド		砂入り人工芝コート3面、多用途グラウンド（フットサル、ホッケー）

表2 大学設置基準と本学との校地、校舎面積の比較（大学設置基準が定める面積）

	西キャンパス面積（m ² ）	東キャンパス面積（m ² ）
校地	44,990	70,780 (13,200)
校舎	17,833	15,961 (9,950)

以下に主要な施設の概要を示します。

(ア) 健康福祉学部総合福祉学科関係実習室

介護実習室、入浴実習室、被服実習室や臨床工学シミュレーション室を設置し、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士の専門職や臨床工学技士を目指す学生の技術取得のために有効活用されています。

(イ) 健康福祉学部管理栄養学科関係実習室

調理実習室、給食経営管理実習室、臨床栄養実習室、栄養教育実習室、実験室、機器室、臨床検査実習室等を設置し、管理栄養士や臨床検査技師を目指す学生に有効活用されています。

(ウ) 人間関係学部心理学科関係実習室

救急救命実習室、言語聴覚実習室を設置し、救急救命士や言語聴覚士を目指す学生のために有効活用されています。

(エ) 人間関係学部子ども発達学科関係実習室

東キャンパスと西キャンパスにピアノ 64 台を設置し、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭を目指す学生の自主的な練習の場を提供しています。また、模擬保育室（あそびの森）及び教育実習施設（東海えほんの森）を設置し、授業時以外に地域に住む親子を招き保育実践を行うなど有効に活用されています。

(オ) 情報処理関係教室

学生のコンピュータ利用は、心理学実験室A及びBで行われています。これらの教室の他、I Tパソコン室にて授業以外の時間は学生が自主用に活用でき、インターネット環境も整備されています。午前 9 時から午後 6 時の間で開放されております。

(カ) 附属研究センター

本学には附属研究センターとして、心理臨床センターがあります。心理臨床センターは、大学院人間関係学研究科に附属して設置され、心理相談室を運営しています。心理相談室では外来相談を実施することによって、地域へ貢献しています。また、大学院生に実務研修の場を与えることにより、臨床心理士及び公認心理師の養成を目的としています。

(キ) 図書館

平成 6 (1994) 年 9 月に、これまで本学と東海女子短期大学にそれぞれ置かれていた図書館を統合し、両大学の共用施設として、本学構内に「東海女子大学・東海女子短期大学附属図書館」（現在は「東海学院大学・東海学院大学短期大学部附属図書館」）の名称で開館しました。「学ぶ」という従来型の機能に、「集う」「語らう」の機能を意識的に盛り込み、休憩・談話・イベント・講演会等の多目的な利用ができる大ホールや、講義・会議・公開講座等に利用できる大セミナー室を備えた複合的な施設であり、学園のシンボル的な施設として位置づけられています。

現在の蔵書冊数は、和書約 18 万 6 千冊、洋書 5 万 2 千冊で、合計約 23 万 8 千冊になります。その他、視聴覚資料（ビデオ、LD、DVD、CD、カセットテープ等）は約 7,700 点、所蔵雑誌は、和雑誌・洋雑誌合計で約 3,700 種です。

開館時間（開講期間中）は原則午前 9 時から午後 6 時 30 分、2022 年度の開館日数は 275 日、年間利用者は、延べ 2 万 6 千名を数えます。資格本コーナーや教員推薦学科関連資料コーナーを設けて、専門分野に関わる必読文献を並べ、学生の自主学習に役立つよう配慮しています。その他、教養・レクリエーション等の軽読書コーナーや A V コーナー

一を設けることにより、気楽に楽しんで図書館を利用できるようにも努めながら、地域の一般利用者への利用サービスを行っています。

(ク)スポーツ施設

東西のキャンパスには、体育館、多目的グラウンド、ダンススタジオ、野球部専用球場を設営し、岐阜市芥見にはホッケーグラウンドを設置しています。また、西キャンパス7号館及び東キャンパス体育館にはトレーニングルームが設置され、テニスコート兼多用途グラウンド（フットサル、テニス、ホッケーなど）、多目的グラウンドには夜間照明を完備しています。これらのスポーツ施設は、授業で利用される他、学生のクラブ、サークル活動に有効に活用されています。

【校舎等の耐震化率について】

表3 2025年度私立学校校舎等実態調査から抜粋

区分	実施状況	備考
1. 教育研究上の 基本的な情報 (5) 校舎等の 耐震化率	71.1%	学校法人神谷学園本部 東海学院大学 東海学院大学短期大学部 以上の延床面積合計の割合 (令和7年4月1日現在) ※旧耐震基準の施設については、現在進行中のキャンパス整備計画により、2030年度までに耐震工事、取り壊しをする予定です。

今後の耐震化率の推移について

令和4~6年度 (2022~2024年度)	令和7~9年度 (2025~2027年度)	令和10~12年度(完了) (2028~2030年度)
79.6%	89.8%	100%